# ジメトモルフ・TPN 水和剤 カーニバル水和剤

取扱メーカー: 協友アグリ

原体メーカー:

BASF. エス・ディー・エス

性状:類白色水和性粉末45µm 以下

成分:ジメトモルフ………………………20.0% TPN 「有機塩素系 PRTR・1 種 ] ......50.0%

**畫性**:普通物 消防法: --

### 

- ●幅広い殺菌スペクトラムを有する TPN と、ベ と病・疫病に特異的な効果を発揮するジメトモル フの混合剤である。
- ●ジメトモルフの含有により、べと病・疫病に優 れた予防効果と治療的効果を発揮する。
- ●2つの異なる作用機作の有効成分を組み合わせ たことで、耐性菌発達リスクが低いと考えられる。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】……………

- ●本剤は茎葉部からの吸収移行性及びガス化によ る効果はないので、散布ムラのないよう均一に散 布する。
- ●本剤は予防効果が主体で治療効果は弱いので散 布時期を失することなく処理する。

# 【薬効・薬害等の注意】…………

- ●連続使用は耐性菌出現のおそれがあるので、な るべく連用をさけ、作用性の異なる他の薬剤と組 み合わせて輪番で使用する。
- ●トマトに使用する場合、果実に汚れを生じるお それがあるので十分注意する。

#### 【安全対策上の注意】……………

- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- ●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分 けて洗濯する。
- ●夏期高温時の使用をさける。
- ●水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあ るので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう 注意して使用する。









作物名	適用病害名	希釈 倍数	10a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ジメトモルフを含む 農薬の総使用回数	TPN を含む農薬 の総使用回数
ばれいしょ	疫病	1000倍	O倍 100~ 300ℓ	14日前 まで		散布	3回以内	5回以内
なす	うどんこ病	1500倍		7日前 まで				4回以内
トマト	疫病 灰色かび病 葉かび病 うどんこ病	- 1000倍		前日まで	3回以内			6回以内 (土壌灌注は2 回以内,散布 及びくん煙及 びエアゾル剤 の噴射は合計 4回以内
ミニトマト					2回以内			2回以内 10回以内
きゅうり	炭疽病 うどんこ病 褐斑病				3回以内			10回以内 (土壌灌注は2 回以内,散布 及び常温煙霧 及びくん煙及 びエアゾル剤 の噴射は合計 8回以内)
かぼちゃ	うどんこ病							3回以内
はくさい	べと病	1000倍		7日前 まで	2回以内			3回以内 (は種又は定 植前の土壌混 和は1回以内, 散布は2回以 内)
ね ぎ	さび病			14日前 まで				4回以内 (土壌灌注は1 回以内,散布 は3回以内)
たまねぎ	灰色かび病 べと病			7日前 まで	3回以内			6回以内
レタス	すそ枯病			14日前 まで				5回以内 (土壌灌注は2 回以内,散布 は3回以内)